3年道徳学習指導案

１　主題名　心のふれあい　　２－（２）

２　ねらい　人は互いに助け合って生きていることを自覚し、感謝と思いやりの心で他と接しようとする実践意欲を培う。

３　資料名　「ある元旦のこと」

（出典：あかつき「中学生の道徳　自分をのばす」）

４　本時の展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動 | 主な発問と予想される生徒の反応 | 留意点 |
| 導入５分 | １．自分の体験を振り返る。 | 最近、他人にしてもらった「ちょっとうれしかったこと」は何ですか。 | 「何気なくしてもらった些細なこと」などを発表させる。 |
| 展開35分 | ２．資料を読む。３．少年の行動から、彼の気持ちを考える。４．挨拶板には、どのような思いが込められているのかを考える。５．「思いやり」とは、どういうものかを考える。 | 【発問１】挨拶板を見た少年は、なぜ頭を下げたのでしょう。・うれしかったから　・感動したから・ありがとう（感謝）の気持ちから【発問２】2つの挨拶板を見比べて、何が違うでしょう。・（筆者の）感謝の気持ち、思いやり・親切さ【補助発問】筆者は、感謝されたくて挨拶板を書いたのでしょうか。・そうではない【中心発問】では、筆者はなぜこのようなことをしようと思ったのでしょう。・日頃からの感謝を伝えたかった・休日に関係なく仕事をしている配達人のことを思って | 「①帽子を脱いで、②深々と、頭を下げた。」という点にも注目させる。挨拶板にこめられた筆者の感謝の気持ちを受け取り、その気持ちに対して頭を下げていることに着目させる。「思いやり」とは、他人からの感謝や見返りを期待せず、見ていても見ていなくても「相手のことを考えてすること」ということを確認する。 |
| 終末10分 | ５．自分たちの生活に振りかえって考える。 | これまでを振り返って、あなたが相手の「思いやり」を感じたことは何ですか。 | ワークシートに記入後、時間があれば、数名の生徒に発表させる。 |

「ちょっとうれしかったこと」

　　　ある元旦のこと

なぜ頭を下げたのでしょう.

　・うれしかったから

　・感動したから

　・感謝の気持ちから

何が違うのでしょう。

感謝の気持ち

思いやり

筆者は、なぜこのようなことをしようと思ったのでしょう。

　・日頃からの感謝を伝えたかった

　・休日に関係なく仕事をしている配達人のことを思って

あなたが「思いやり」を感じたことは何かありますか。

「ある元旦のこと」

3年　　組　　番　名前

新聞屋さん 郵便屋さん

明けましておめでとうございます。

旧年中は、大変お世話になり、

有難うございました。

本年も何卒よろしく

お願いいたします。

亭主

新聞屋さん

郵便屋さん

明けましておめでとうございます。

年賀状、新聞、郵便物などは

こちらによろしく

お願いいたします。

亭主

2つを比べてみて…



これまでを振り返って、あなたが相手の「思いやり」を感じたことは何かありますか。

授業を通して、自分が感じたこと、考えたこと、思ったことを書いてください。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |